

【学校教育目標】

**めあてをもって生活し、互いに認め、高め合おうとする子どもの育成**

【目指す児童の姿と学年部の具体的指標】

**進んで学ぶ子ども**  
 低：自分で考え自分で伝える  
 中：自分の考えを持ち表現する  
 高：自主的に考え意欲的に表現する

**心の温かい子ども**  
 低：友達の意見を受け入れる  
 中：相手の気持ちを考えて行動できる  
 高：自他ともに大切にし思いやりをもって行動できる

**心身ともにたくましい子ども**  
 低：進んで運動しあきらめないで取り組む  
 中：進んで体をきたえ粘り強く取り組む  
 高：めあてをもって体をきたえ、あきらめずに努力する

【令和3年度の重点目標】

- (1) 分かる・できる・楽しい授業づくり
- 教材研究を重視し、「分かる」「できる」「楽しい」を積み重ねる授業づくり
  - 基礎基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力等を高める授業づくり
  - 校内研究を基盤とした専門性を高める研修の充実
  - 日常的な授業改善による授業力向上
- (2) 自他を尊重し認め合い、自立心を育てる生徒指導
- 明るいあいさつが行き交う、素直な子どもの育成
  - 保護者と連携、協力して自立心を育てる積極的生徒指導といじめや不登校の未然防止
  - 「大切にされ感」が実感できる児童・教師間の関係づくりの重視
- (3) 地域とともに歩む開かれた学校づくり
- 「学校支援ボランティア(学校応援団)」等、地域人材の教育活動への積極的な受入れ
  - 地域の伝統文化や自然・環境などの有効活用と「ふるさと教育」の推進
  - 学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる環境づくりの推進

**石越中学校との連携**

- ・ 9年間を見通した教育
- ・ 児童生徒の交流活動
- ・ 教職員の交流・研修

**コミュニティ・スクールの推進**

- 学校運営協議会の開催
- 地域ボランティアの受入れ
- CSだよりの毎戸配布

**国・県・市の方針**

- 新学習指導要領 ○ 第2期宮城県教育振興計画(志教育の推進) ○ 東部教育事務所管内教育の重点 ○ 登米市の教育

**進んで学ぶ子ども**  
 (自主・自立、意欲、思考力・表現力)

- 授業の充実
  - ・ 「分かる」が実感できる授業
  - ・ 問いを發する子どもの育成
  - ・ 「分かりません」と言える授業
  - ・ 「学び」が楽しく感じる授業
- 家庭学習への理解と充実
  - ・ 自主学習の推奨・目的的理解
- 学習規律の習慣化
  - ・ 学ぶ環境の充実
- 自己決定の場の設定
  - ・ 自分決定の尊重
- 読書指導の充実

**心の温かい子ども**  
 (受容・思いやり、自己肯定・他者貢献)

- 児童会活動の充実(縦割り活動)
  - ・ あいさつ運動・児童集会
- 道徳の授業の充実
  - 「大切にされ感」のある生活
  - 共感的人間関係づくり
    - ・ 互いを認める・痛みが分かる
  - 言語環境の改善・充実
    - ・ 言われた言葉の推奨
  - 教師との信頼関係づくり
  - 清掃への積極的取組
  - ポジティブ思考
  - 優しくする人が優しくされる

**心身ともにたくましい子ども**  
 (心身の健康、体力・たくましさ)

- 年間めあての設定
  - ・ 1年間を通した体力づくり
- 外遊びの推奨
  - ・ 委員会による体力向上プログラム
- 生活習慣の定着
  - ・ 早ね早起き朝ごはんの推奨
- 望ましい食習慣の定着
  - ・ 給食指導を通した健康意識の向上
- 体育の時間の充実
  - ・ 運動の楽しさの実感とバランス向上
- カウンセリングの積極的導入
  - ・ 心のケアの充実、安心できる環境
- レジリエンスの育成(折れない・乗り越えるしなやかさを育てる)

【支える教師の姿】

- 分かる・できる・楽しい授業をする教師
  - ・ 学習にめあてをもたせる・疑問に応える・取組を認める・「分かる」「できる」授業を積み重ねる
  - ・ 「登米スタンダード」の意識・活用
- 研修に努め、ともに磨き合う教師
  - ・ 互いに学ぶ姿勢・自己目標設定をする・自己研鑽を推進する
- 子どもを信頼し認め、自主性を育み、ともに歩む教師
  - ・ 子供の存在を尊重し、良さを認める・共感する・成長を促すことができる
- 自らも心身の健康を推進する教師
  - ・ 心の健康に寄り添う・自らあいさつする・自分の健康管理に努める

【地域の実態・願い】

- 町内一校として学校を大切に、将来を担う人になってほしい。
- コミュニティ・スクールとして、地域ボランティアによる活動が盛んである。
- 各コミュニティ団体との連携(4プリ事業、運動会、文化祭、スポーツクラブ等)

【児童の実態】

- 《学習》
- ・ 基礎基本的学力を十分に定着させた
  - ・ 学習意欲、理解が2極化している。
- 《生活》
- ・ 明るく素直であり、何事にも一生懸命取り組む。
  - ・ 規範意識を身に付けさせたい。
  - ・ 自己肯定感を高めたい。
  - ・ 互いを尊重し、切磋琢磨させたい。
- 《その他》
- ・ 異学年の仲が良い。

コロナ禍であっても、人とのつながりを大事に、互いを尊重し、感謝の気持ちを忘れないこと  
 石越を愛し、周りに思いやりの心を持ち、自立している将来の姿を見据えて、令和3年度の教育を力強く推進していく。